

# ねっとわーく水沢

<第95号>  
編集・発行  
事務局

2023年(令和5年)10月25日(水曜日)  
水沢地区振興会内、水沢地区広報委員会  
水沢公民館内

電話 758-3101 FAX 758-3102  
E-mail : n.w.mizusawa@gmail.com

地区内世帯数・人口 (9月末日現在)

1,808世帯 4,743人

(男2,337人 女2,406人)

前年同月比

世帯 -8世帯 人口 -82人



水沢小学校 改装工事中



## ◆編集後記

- ・水沢小タイムカプセル開封式
- ・おしらせ

...  
8

## ◆漢詩

- ・水沢地区自主防災の日
- ・水沢女性防火クラブ
- ・水沢体協杯 水沢ファイターズ

...  
258  
2

## ◆表紙 祭りの風景

## ◆市道高山水沢線

## ◆地域取材

## ◆魚プロジェクト

日 次

十日町市建設課より進捗報告

市道高山水沢線（未来へつなぐ道路整備）

市道高山水沢線は、起点の国道253号（高山地内）から終点の国道117号（伊達地内）を結ぶ延長約4.0kmの道路です。上越魚沼地域振興快速道路（以下、十日町道路。）のアクトの役割を果たすものと考えており、さらに、本路線の整備で道路ネットワークが強化され、地域経済の発展、観光振興への効果も期待されています。

これまでに、起点の国道253号交差部から延長約3.7kmの設計、および、一級河川川治川、羽根川ならびに猪川に架かる橋りょうの設計が完了しています。また、起点側では用地買収と物件補償を一部実施しています。現在、用地取得に向けた作業を順次進めていますが、まずは塚原町地内に建設予定の「十日町警察署新庁舎」周辺について優先的に整備を進めていく計画です。

市道高山水沢線は、路線延長も長く、橋りょう4橋が架かる大規模で長期間にわたる事業です。地域の皆様のご理解とご協力をいただきながら、事業進捗が図れるよう取り組んでいきます。

最後に、十日町道路の整備も着実に進んでいます。昨年、北陸地方整備局管内では初となる「中心杭打ち式」が開催され、さらに今年9月26日には、この地域の未来を担う水沢中学校の生徒さんも参加して、国道117号脇（伊達地内）に路線標識が設置されました。お近くを通られる際はご確認いた



だき、将来の水沢地区を通る“希望の道”の姿をイメージしてみてはいかがでしょうか。

「上越魚沼地域振興快速道路十日町インターインター・エンジ係る全校総合授業」

水沢地区では15年から20年後に向けた上沼道十日町インター・エンジの建設に係る全校総合授業が水沢中学校で行われました。

水沢地区の川田振興会長の提案で、十日町インター・エンジ建設に伴い水沢地区の振興や発展に繋がる「ふるさとの未来像」について生徒、保護者、地域の人で話し合う授業内容でした。第1回目は一学期に行われ、その第2回目が9月8日(金)に開催されました。

生徒が夏休み中に考えた「十日町インター・エンジの未来の姿」についてグループ毎に地域の人も加わりたくさん意見や助言をもらい、まとめた意見の発表がありましたので、いくつかご紹介します。



- ・十日町は四季がはつきりしている所を強調して食べ物をアピールする伝統的な物を使ってゆるキャラや子供が好きそうなマスコットを作り、ホームページやYouTubeで配信する
- ・大地の芸術祭のようにキレイなインスタ等で拡散する
- ・近くに映画館が無いので、映画館やドライブシアターが出来る施設を設置
- ・キャンプブームやペットブームだからキャンプ場やバーベキュー場、アスレチック、ドッグラン、水遊びスペースを設置
- ・温泉があるインターチェンジ

猛暑続きの厳しい暑さの中、行われた水沢市ノ沢集落の「魚プロジェクト2023」、今年で30回目になるとのこと。新型コロナウイルス感染症の影響により、3年間開催出来なかつた。また過去には豪雨や、中越大震災で開催されなかつた年もありました。

新型コロナウイルス感染症も5類に引き下がれ、4年振りの開催で、戸惑いながらも2週間ほど前から、重機を入れて河川周辺の整備や河原の棚造り、川に降りるための桟橋を架け、草刈りなど準備をしてきた。しかし、開催日の一週間前には、魚沼の大雨の影響で桟橋が流されてしまった。想定外のハプニングでしたが、数日前までには再び桟橋も架けられ、9月3日(日)無事に開催出来了。

放流された魚は、鮎やイワナやニジマス、鯉つ子です。前回までは、ウナギの放流もありました。夏の思い出づくりに親子連れが多く、下条から参加された親子は15匹を目標に頑張っていました。また地元水沢地区の参加者も多く、鯉つ子を捕りたくて参加した親子や、幼少時代から参加しているリピーターの兄弟はこの日のために帰省し、楽しんでいた。捕まえた魚は、43匹で



中学生らしい自由な発想で柔軟な意見でした。川田振興会長は、今後また何回か、この授業を行うので、もつと自由で、他のインターエンジとは違う、絶対に行ってみたくなるような意見があるはずです。今回の意見を水の泡にすることなく大切に受け止め、今後の意見にも期待しているのによろしくお願ひします。授業の最後に話していました。(F.C)

## 「魚プロジェクト 2023」

(F.C)

バケツに溢れんばかりの量でした。  
また、ドリンクやフランクフルト、鮎の塩焼き販売もあり、魚をゲットした後に食べる鮎の塩焼きやビールは最高!!  
市ノ沢集落の青集会の皆様には、安全にまた安心して参加させて頂いたことに感謝です。暑い中本当に疲れました。そしてとても楽しませて頂き、今後もりピーテーとして毎年参加したいです。(F.C)

『地域防災の確立に向けた取り組み』

水沢地区振興会長 川田 一幸

令和5年度の水沢地区防災訓練に大勢の皆様からご協力いただき無事すべての日程を終わることが出来ました。心から感謝申し上げます。今年の不備は来年の申し送りとしていただき訓練の精度を上げていく事を御願い申し上げます。

また、防災訓練と同時に水沢地区秋季消防演習が開催され、4年振りに地域の消防団員は早朝から熱い中、演習に汗を流していました。防災訓練と同時に水沢地区秋季消防演習が開催され、4年振りに地域の消防団員は早朝から熱い中、演習に汗を流していました。心から感謝申し上げます。今年の不備は来年の申し送りとしていただき訓練の精度を上げていく事を御願い申し上げます。

さて、今、日本各地で大雨による災害が頻発している状況はござりであります。この地域は運よく今は免れていましたが、この地域でも災害となってしまうと思います。様々な災害を想定して避難場所の設定やその方法を話し合いする必要があります。また、非常用備蓄品など





伊達集落の防災訓練

必要なものについては地域内で、何が必要なのかなどについては、地域内で防災士の必要性や、組織化も検討する必要があるよう思います。

災害は必ず来るとの認識で地域を作り上げていかなければならぬ時代になつたようです。一人一人がその認識に基づいて毎年訓練を積み重ねて去年より今年の訓練の精度を上げていく取り組みが求められております。夏の暑い時期や、冬の吹雪舞う寒い時期の災害など自然災害は容赦なくやってくるので、地域全体でどのような体制整備が必要なのか新たな防災体制の構築が必要な時代であると考えます。「住んで良し」の水沢を作り上げていく為に、住民の皆様のたゆみないご努力を賜りますようお願い申上げます。



振興会本部の様子



伊達集落 防災グッズの展示



各集落においても自主防災訓練が行われました。

水沢集落の防災訓練

## ■ ■ ■ 水沢女性防火クラブ 式典出席 ■ ■ ■

十日町地域広域事務組合発足50周年式典

「水沢女性防火クラブは、10月3日「十日町地域広域事務組合発足50周年式典」に出席させていただきました。記念上映「十日町地域広域事務組合50周年の歩み」の後、福島県の双葉地方広域市町村圏組合消防本部消防司令鈴木達也様より記念講演を聞かせていただきました。

東日本大震災からの福島第一原子力発電所事故を経験したからこそ、熱い気持ちをもつて全力で消防事業に取り組んでいます。消防組織も地域住民も優秀なＩＴではなく、防災力は「人」です。人と人との繋がり、仲間の有難さが大事だと気付きました。一人にしてはいけない、また一人になつてはいけないと話していました。

私たち水沢女性防火クラブも、水沢地区の火の用心パトロールや集落に出向いて軍手体操や住宅火災警報器の情報などお伝えし、小学校や保育園に行き、子供の頃から防災教育を高めるための活動をしています。そこでもやはり、人と人との繋がりの大切さを感じます。これからもこの水沢地区において、「火の用心」と「命が大事」を伝えながら啓蒙活動を続けていきます。



## ■ ■ ■ 水沢体協杯 水沢ファイターズの活躍 ■ ■ ■

水沢ファイターズ 飯塚咲妃<sup>さき</sup>、樋口晴喜監督にお聞きしました。

「今日の一勝を振り返って」一言お願ひします。

(飯塚)「前半はあまり打てなかつたり、ボールをゴロした。だけど、後半は仲間がたくさん打つてくれたり、一生懸命頑張つてくれた。それで自分も頑張ろうつて思えた。で、調子が出てきました。みんなで勝ち取つた1勝です。」

「野球は好きですか?」  
(飯塚)『大好きです。』チームみんなで協力して戦うところが特に好き!!



「久しぶりの試合と今後のチームについて」お願いします。(樋口)「今年、公式戦の最初の大会、久しぶりの大会となります。キヤブテン以下、全員が一生懸命頑張つてきました。特に、今年の新人たちはやる気と元気が溢れています。現在はまだ4年生が主体となっていますが、これから成長が楽しみです。一勝を目指して頑張つてほしいと思います。」



「水沢体協杯秋季学童野球大会を迎えて」

水沢地区体育協会

宮沢徹也会長より

残暑が厳しい中で、43回目となる水沢体協杯秋季学童野球大会に9チームの参加をいただきました。

少子化とともに野球人口も減少傾向にある中で、子供たちが元気よくプレーする姿は、私達にも元気を与えてくれます。ぜひ、子供たちには、野球を通じて強い体をつくることはもちろんのこと、様々な体験や経験を経て、立派な大人に成長してもらえばと思います。

暑いグラウンドに子供達が帰ってきた。「投・打・守・走」一生懸命白いボールを追つて広いグラウンドを走っていました。声を掛け合ひ、応援も大きな声で。また、保護者の方々も暑い中でグランドを見つめ応援をしていました。保護者の応援も子供たちの大きな力になつていると感じました。そして、活動を通して、野球の技術だけでなく、チームワークや協力、礼仪なども学んでいるのだと思いました。(I・E)

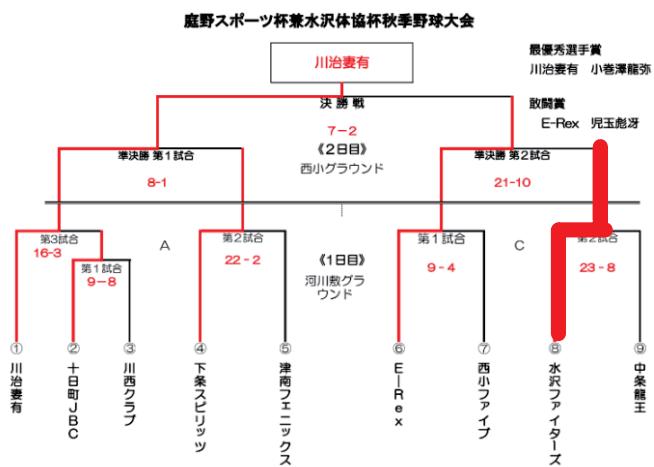


### 感動の清津峡

残 雪 煙 而 如 白 銀  
滄 水 義 燒 寫 翠 疊  
隧 通 賑 而 釀 出 會  
水 鏡 憧 景 應 萬 成

清津峡は四季折々の顔を見せます。みなさんも年に数度訪れてみてください。

誠風



『水沢ふれあい物産館』  
伊達・川原屋さんで毎月3連休ごとにイベ  
ント営業をしてきた「水沢ふれあい物産館」。  
来月11月3日(祝)の3連休が最後の営業  
になるそうで、ぜひ足を運んでみてください。  
「大地の芸術祭」に向け、来年は土市の駅前に  
てマルシェを開催予定です」と、事務局の羽鳥  
美香さん(協力隊)。ジミー・リヤオ作品をも  
つと地域の人々に知つてもらい、訪れた観光客  
のみなさんを水沢の食でおもてなししたい  
と、「ジミー作品プロジェクト」を企画・運営する  
事業を引き継ぐとのことで、今後も地域のため  
に頑張って頂きたいですね。



# お知らせ

みなさま～ん ま～ってま～す！

“地域交流会” 来年も良き年で有ります様にと望みを掛け！

## 望年・お笑い演芸大会

聞いて、見て、笑って、ひと時を楽しみましょう！

開催日 令和5年11月26日(日曜日)

会場 伊達公会堂 会費200円

開場 午後1時 開演 午後1時30分

### プログラム

出笑って！笑って！何が出るかな！

演者 チャーリー篠塚と

地元有志による ハチャメチャコント

何が当たるか？ お楽しみ大抽選会

“みんなで楽しく半日を！ 誘い合ってお集まり下さい！”

主催  
共催  
後援

地域交流会 望年「お笑い演芸大会」実行委員会

大黒沢集落 ボランティア団体 ごおー。ごおー「わく、わく」

伊達集落 ボランティア団体 「まめだかい」

水沢振興会 第3地区振興会 水沢福祉会 伊達自治会

大黒沢集落 各地区運営委員 地区老人俱乐部、地域各種団体

## 水沢小学校環境整備事業及び記念碑『夢トンボ』事業

## タイムカプセル開封

この事業は、平成元年度から水沢小学校の新校舎、新体育館環境整備促進を図るため 10 年間取り組んでまいりました。

平成 11 年 6 月に終了したことを機に校庭に竣工を記念して、平成元年から 11 年の歴代 PTA 会長らによる「蜻蛉の会」代表丸山和猪氏が中心となって、11 年 6 月 12 日校舎前提に記念碑「夢とんぼ」を設置。児童と共に事業完成を祝してタイムカプセルを埋設しました。

当時の水沢小学校（吉川勝美校長、児童 264 人）は、この記念に併せ全校児童からは同年 8 月 8 日にタイムカプセルに自分や家族、友人に宛てた未来のメッセージが収められ埋設した。開封は 21 年後、2020 年 6 月に決めました。

しかし、昨今のコロナウイルス感染症対策のため、3 年の期間延期を余儀なくされ、今年 7 月 16 日当時の在校生、先生、PTA の役員とタイムカプセル開封式が行われた。



当時の在校生は、全く忘れていた。開封式を開催していただき関係者の方々に感謝しています。久々の友人と再会に嬉しいし、一緒にタイムカプセルを開け、中の物を見て恥ずかしい気持ちもありましたが、やっぱり楽しい！などと当時のメッセージや赤丸がたくさん付いたテストプリントを見ながら思い出に浸っていました。



24 年も経過しているのですが、カプセル内の保存良くてびっくりしています。写真や紙類は、当時のままでした。

※タイムカプセルは、タケダ企画さんより

### 編集後記

今回の表紙は、お祭りの写真にしました。久しぶりに開催され、大いに盛り上がったお祭りになったのではないでしょうか。コロナも 5 類となり、イベント行事も多く開催されるようになりましたね。2023 年も終わりに近づいていますが、またいつ世の中が変わるかわかりません。今を大切に、今を楽しく過ごしましょう！（Y. T）